

平成30年度 東京藝術大学大学院美術研究科(修士課程・第2期)

専攻別筆答試験(ガラス造形研究分野)

平成30年2月13日(火)

注意

※ 携帯電話は使用禁止、試験終了まで試験官が保管する。(時計代わりには使えない)

受験番号

受験番号

●次にあげるガラス作品の制作技法、歴史的背景等をふまえながら感じたことを書きなさい。

(a)

[図版]

TRE LUCI

三嶋りつ恵作/2016

※写真画像は著作権に抵触する可能性  
があるため掲載していません

(b)

[図版]

浮出し円文切子装飾碗

イラン ササン朝ペルシャ

4世紀～6世紀

※写真画像は著作権に抵触する可能  
性があるため掲載していません

(a)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

(b)

.....

.....

.....

.....

受験番号

●自分の好きなガラス作家と作品を挙げその代表的な作品のスケッチとそのレビュー(評論文)を書きなさい

作家名:

作品名:

作品スケッチ

レビュー(評論文)

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

●以下の調合材料を入ると、ガラスはどのような特徴を帯びるか。簡潔に答えなさい。

1 珪砂

2 ほう酸

3 酸化マンガン

4 酸化鉛

●次の化学式・化学記号を書け 酸素( ) チタン( ) 銅( ) ヘリウム( )

●次にあげる用語を簡単に説明しなさい。

1 徐冷炉

2 熱膨張係数

3 軟化点

4 アモルファス

●コールドワークに分類されるガラスの技法を3種類あげ、簡単に説明しなさい。

1 -

2 -

3 -

●例に習って、ガラス史に関して、特徴のある時代と地域を挙げ、簡単に述べよ

1 例:ローマンガラス - ローマ帝国、ローマ時代、紀元前から紀元500年頃

例:パイプによる吹きガラスの技法が発明され、食器などの日用品が量産されるようになった。

2 -

3 -



平成30年度 東京藝術大学大学院美術研究科(修士課程・第2期)

専攻別実技試験陶芸ガラス造形研究分野

平成30年2月13日(火)

課題：ガラス素材を用いて作品を作することを想定し、  
与えられたイラストボードに色彩表現しなさい。

その他の注意

- ※ プレゼンテーションは、明日14日(水)面接時に3分間程度で行なう。
- ※ 携帯電話は使用禁止、試験終了まで試験官が保管する。(時計代わりには使えません)